

和田公民館だより 令和4年6月

わだつみ

☎:28-8396 FAX:28-8346
E-mail wadaco@chukai.ne.jp



和田公民館ホームページ QRコード
ホームページから最新の情報をご覧ください。

和田町人口動向 (R4.4.30 現在)

男:1,153(+1) 女:1,275(±0) 計:2,428(+1)
世帯数 1,123 (±0)

6月のおもな行事予定

日	曜日	行 事
2	木	保健師の「出張！なんでも健康相談」 9:30～11:30
5	日	マツ守り隊 8:00～ (於：和田浜旧キャンプ場)
14	火	よな GO GO 体操 10:30～ 20:00～ 参加される方は水分補給用飲み物をご持参ください。
15	水	美化活動・公民館前庭植栽 9:00～ (担当：女性部)
19	日	マツ守り隊 8:00～ (於：和田小学校灘)
23	木	わだつみ塾 第2回 13:00～
26	日	町民ポッチャ大会→学習講座ポッチャ体験会

公民館前庭の剪定と花植え作業を行いますので
ご協力をお願いします。

と き：6月15日(水) 午前9:00～ 少雨決行



わだつみ塾のお知らせ

第2回 健康講座『身近な睡眠の問題』

と き：6月23日(木) 13:00～14:30

※通常と時間が違いますのでご注意ください

ところ：和田公民館

講 師：のむらニューロスリープクリニック

院長 野村 哲志 氏

***** 塾生募集中！*****

わだつみ塾はどなたでも、希望する講座だけでも
参加できます。お気軽にお出かけください。

学習講座ポッチャ体験会のお知らせ

と き：6月26日(日) 9:00 開始

ところ：和田小学校体育館

参加費：無料

持ち物：運動靴、マスク、水分補給用飲み物

申込締切：6月20日(月)

※ポッチャはパラリンピックの正式種目であり注目されている
ユニバーサルスポーツです。

今年度の町民ポッチャ大会は、体育部会の協議により、中止と
なりました。

代わりに希望者を募り、学習講座「ポッチャ体験会」を開催し
ます。

お子様から年配の方まで、どなたでもご参加できます。

申し込みは公民館(28-8396)まで。

公民館大学講座〈わだつみ塾〉

5月16日(月)にわだつみ塾の開講式と、第1回教養講座
「放送局と天気予報のウラ側」を開催しました。

講師に、メディアでご活躍のBSS気象予報士 石川博康氏
とフリーアナウンサーの田中友香理氏をお迎えして、テレビ
やラジオの放送を実際に

制作する様子や、気象情報を
日常に活かすヒント等

をお話していただきました。

質疑応答もたくさんあり、

充実した講座となりました。



あなたの骨は大丈夫？

骨量測定会&ミニ講座



骨の強さを表す骨量は年齢を重ねると減っていきま
す。

無料の骨量測定であなたの骨の健康状態を調べてみ
ませんか？

骨粗しょう症予防のための食事や運動についてもミ
ニ講座でお伝えします。

日 程：令和4年7月7日(木)

午後1時30分～ 3時30分

(受付1時から)

場 所：和田公民館 2階

内 容：・骨量測定

(かかとの骨を超音波で調べる簡単な検査)

・ミニ講座

①骨粗しょう症とは？

②骨粗しょう症の予防法 について

米子市健康対策課の保健師・管理栄養士・リハ
ビリ専門職がお伝えします。

対 象：市内の方ならどなたでも

申 込：6月16日から6月30日までに

和田公民館(☎28-8396)に申込みください。

(先着 20名まで)

主 催：米子市健康対策課

※片足だけ裸足になっていただくので、脱ぎやすい靴
下等でお越しください。

※参加費は無料です。

ご寄付のお礼【香典返し】

1区 澤口 俊樹 様(故 澤口 武史 様)

5区 矢倉 朗 様(故 矢倉富美子 様)

8区 下田 浩二 様(故 下田美智子 様)

和田地区のため役立たせていただきます。

ありがとうございました。

〈和田地区社会福祉協議会〉

子育てサークルどれみふあくらぶ♪のお知らせ

6月9日(木) 10:30～室内遊び 和田公民館和室

6月15日(水) 10:30～

合同サークル 弓ヶ浜支援センター

お問い合わせは公民館(28-8090)まで

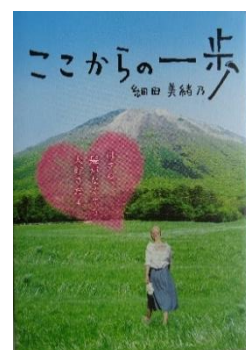
おめでとうございます！

9 区自治会長の井田正人さんが、米子市自治連合会より、20 年の長きにわたり自治会長を務めておられる功績を表彰されました。地域のためにいつもありがとうございます。



新刊図書のご案内

〈和田地区人権教育推進協議会〉
「ここからの一步」 著：細田美緒乃
「命のクルーズ」 著：高梨ゆき子



あなたのまちの保健師だより

こんにちは。保健師の林です。

このコーナーも今回でちょうど 1 年になりました。いつもご覧いただきありがとうございます。そんな記念すべき回のテーマは“体を気持ちよく動かそう”。毎月定例で行われている“よな GOGO 体操教室”に参加させていただいた様子、感想を中心にお話したいと思います。

よな GOGO 体操教室は毎月第 2 火曜日公民館 2 階で実施されています。昼：10 時半から 11 時半、夜 20 時から 21 時の 2 部構成で、今回は 5 月 10 日の昼の部に参加させていただきました。当日、健康づくり・地域サポーターとして長年ご活躍されている岩田 八千代さんを囲み、7 名の参加者の方がいらっしゃっていました。米子市のご当地体操である“よな GOGO 体操”が出来た平成 18 年ごろから岩田 八千代さんを講師に保健推進員の方が主催で実施されています。ラジオ体操からはじまり、鳥取県西部歯科医師会、鳥取県歯科衛生士会、山陰言語聴覚士会と市が共同で作成した“すこやかオーラル体操（健口体操）”や、“よな GOGO 体操”、保健推進員と市が共同で作成した“よなご健康ええがん体操”を音楽に合わせて行いました。当日はじめて参加の方もおられましたが、どの体操も動きは比較的簡単で、岩田さんの声かけに合わせてはじめての方もリズムに合わせて気持ち良く体を動かしておられる姿が印象的でした。その他、ストレッチや簡単スクワット、“和田の町”を参加者みなで歌いながら脳トレ体操などをしました。あっという間の 1 時間でした。岩田さんが丁寧に教えてくださり、運動不足の私もみなさんと笑いながら楽しく運動をさせていただくことができました。教室全体の雰囲気も終始和やかで、終了時にはじんわり額に汗をかくくらいの気持ちのよい高揚感と疲労感がありました。

みなさんは運動の習慣がありますか？運動を始めたいけどきっかけがないとか、コロナが心配、他の人についていけない心配…と足ぶみをしている方はぜひ 1 度足を運んでみられてはいかがでしょうか？



和田小学校だより

和田小学校 校長 福田 哲周

国が求めている学力とは？

4月19日 全国学力・学習状況調査(以下 全国学テ)が実施されました。全国学テは、文部科学省が日本全国の小中学校の小学6年生、中学3年生全員を対象として、学力・学習状況の調査を目的として行う学力調査です。この調査は、2007年より実施されています。学力を問う問題だけでなく、児童の学習環境や生活環境のアンケート調査も行っています。その目的を文部科学省は、以下のように述べています。(文部科学省HPより)

- (1) 義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。そのような取り組みを通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

全国学テ都道府県別のランキングは、国が出した各都道府県の平均を新聞社等がまとめたもので、決して平均点による都道府県の順位付けを行うためのものではなく、順位に一喜一憂することは、本来の目的とは異なります。

さて、(2)の「児童生徒への指導の充実や学習状況の改善に役立てる」ということは、全国学テに出題される問題は、「国が、今、小中学生に求めている学力」とも言えるのではないのでしょうか。そこで、小学校で出題された問題から、「国が求めている学力」を紹介します。

昨年の国語の問題は、話の内容が明確になるように、スピーチの構成を考える問題や、文章、スピーチメモ、発表スライドなどの複数資料を活用して自分の考えが伝わるような話し方を答える問題でした。国語の問題と言っても、物語文を読み、登場人物の気持ちを考えるようなものとは異なります。また、今年の算数では、学級活動の「お楽しみ会」での遊びを決めるために、アンケート調査によって得られたデータを分類・整理して、みんなの希望がかなうようにするためには、どの遊びを選べば良いかが尋ねられたり、1年生と6年生の交流会の遊びを決めるために、アンケート調査によって得られたデータを、円グラフや表を用いて多角的に理解し、答えたりする問題でした。「さあ、計算をしましょう！」というような単純な計算問題は、出題されていません。どの問題も、日常生活の中の場面を切り取り、起きた出来事を通して、国語的な見方をしたり、数学的な見方をさせる問題でした。算数や国語の時間に学習したことを基にして、日常生活の問題を解決するという視点で出題されています。

全国学テに出題された問題は、「小学生が大人になるこれからの社会では、計算力や単純な暗記だけでは、今後やっていく事が出来ません。」というような姿勢を示したものだと思います。よく言われていることですが、「正解に、より早く正確にたどり着く力」を身につけることは、前の時代に求められていたことで、「答えが見つからない課題に対して、様々なデータ等を分析しながら、多角的に考え、アイデアを創り出す」ような未来の世界で圧倒的に役に立つ力を身につけることを、国は未来を担う子供たちに求めているものだと考えています。

(今年の問題はこちらから→)



タブレットを使った授業（2年生）

